

様式 5

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	放課後児童クラブICT化推進事業費補助金	開始 年 度	令和3年度
団体名	函館市地域放課後児童健全育成事業委託事業者	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定 等 (条例・規則・要綱等)	放課後児童クラブICT化推進事業費補助金交付要綱		

※対象が個人の場合は不要

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	対象施設：放課後児童クラブ 補助基準額：1施設当たり500千円 補助内容：ICT機器の導入等環境整備に係る費用の補助
目 的	(目 的) 放課後児童クラブにおいて、業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修に必要な経費等に対して市が支援することにより、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図る。
・ 効果	(効 果) 必要物品等の経費に対する補助を行うことで、利用児童等の入退出の管理や、オンラインによる会議や相談支援等に必要環境整備が可能となり、放課後児童クラブの運営を円滑に推進することができる。

○補助事業の収支状況 ※上段：補助事業等に要する経費 [下段]：補助対象(単位：千円)

	年度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計
		市	その他					
入	H29	0					0	0
		[ ]					[ ]	[ ]
	H30	0					0	0
		[ ]					[ ]	[ ]
	R元	0					0	0
		[ ]					[ ]	[ ]
出	R2	0					0	0
		[ ]					[ ]	[ ]
	R3	24,710					0	24,710
		[24,710]					[ ]	[24,710]
	年度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	H29	0		0				0
	[ ]		[ ]				[ ]	
H30	0		0				0	
	[ ]		[ ]				[ ]	
R元	0		0				0	
	[ ]		[ ]				[ ]	
R2	0		0				0	
	[ ]		[ ]				[ ]	
R3	0		24,710				24,710	
	[ ]		[24,710]				[24,710]	

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	放課後児童クラブICT化推進事業費補助金
----------------	----------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する 事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	放課後児童クラブは、小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいないものにつき、当該児童の健全な育成を図ることを目的として行う施設であり、当該事業を実施することで、保護者との連絡や関係機関等との連携がより図られ、クラブの質の向上につながることから、高い公益性があると考える。
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	放課後児童クラブにおいて、業務の効率化に必要なICT機器等を自費で購入することは大きな負担となるため、環境整備には市の補助が必要であると考える。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	放課後児童健全育成事業とは、児童福祉法第6条の3第2項に規定する事業であって、市長の監督に属しており、自立を目的としていない。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経営基盤の脆弱な放課後児童クラブにとって、有効であると考えられる。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	国の基準に基づき、対象経費の総額と基準額の比較により少ない額で補助を行っている。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	各事業者の経費負担を、一定の金額までであれば全額補助するものであり、その場合において自主財源の確保は求めている。
7	経常経費の節減に努めているか	<input checked="" type="checkbox"/>	業務のICT化に特化した補助であり、経常経費は対象としていない。

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

様式 5

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	放課後児童クラブICT化推進事業費補助金
----------------	----------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

必要物品等の経費に対する補助を行うことで, 利用児童等の入退出の管理や, オンラインによる会議や相談支援等に必要環境が整備され, 職員の業務負担の軽減が図られた。

---

(達成状況)

放課後児童クラブを対象に下記のとおり補助を行った。  
令和3年度 24,710千円

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評 価)	(理 由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	⇒	(見直しの内容※現行のまま継続の場合はその理由を記載)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続		
<input type="checkbox"/> 廃止		
<input checked="" type="checkbox"/> その他		
		(見直しの時期) 令和4年度
(廃止の理由)		(その他の内容)
(廃止の時期)		
		国の動向により判断する。

○終期の設定 ※3年間を目途とした終期を設定し, 終期到来年度には必ず見直しを検討すること

終期設定	⇒	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	⇒	次回チェック年度(予定)
令和4年度		<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討		令和4年度